

# 美保中学校

# 福祉教育実践例

## 緑の募金・赤い羽根共同募金

5月に緑の募金、12月に赤い羽根共同募金に取り組みました。募金を行うことで、社会や地域がよりよくなるという目的を確認しながら、募金の呼びかけを行いました。1週間毎朝20分間生徒玄関で募金活動を行い、多くの生徒や教職員から協力を得ることができました。

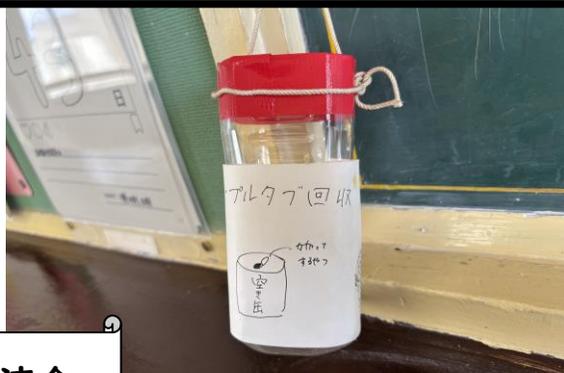


## ペットボトルキャップでSDGs交流

6月にかいけ心正こども園とペットボトルキャップ交流会を行いました。学校で協力して集めたペットボトルキャップを園児のおもちゃづくりに再利用してもらう活動を行いました。交流を通して園児や生徒はSDGsへの興味・関心が高まりました。

## ベルマーク運動・プルタブ集め

7月からベルマーク運動とプルタブ回収を行いました。学校や福祉施設に車椅子を寄付することを目標に呼びかけを行っています。ベルマークは73500点、プルタブは160万個を集めるために、各クラスに回収ボックスを作りました。



## 手話交流会

2月に講師の方3名に来ていただき、手話交流会を実施しました。

ろうの方の話を聞いたり、様々なシチュエーションから手話以外のコミュニケーションの方法を学びました。手話交流会を通して障がいのある人と共に生きていくために自分にできることを考えることができました。

